



グループ紹介

伝統芸能の伝承を 豊松太鼓



豊松太鼓保存会は平成二年ふるさとづくりを機会に結成され、平成三年より練習を開始、平成四年より各種イベントに出演しています。現在は豊松地区の多目的体育館で毎週水曜日午後七時三十分から練習を行い、行政や練習場近所の人々の協力を得て、地域文化への貢献、地域活性化に役立てばと活動しており、年間十五回程度のイベントに参加しています。

また、一九九八年には第八回県民文化祭「和太鼓と銭太鼓の祭典」において、「豊松太鼓」で優秀賞を受賞しました。

豊松太鼓保存会の代表的な演奏曲は「豊松太鼓太鼓」「豊松太鼓囃子」「豊松一番太鼓」の三曲があります。その他にも、日本各地に伝わる伝統的な曲を演奏しています。オリジナル曲のうち代表曲の「豊松太鼓太鼓」は豊松に古くから伝わる神楽を基に作られており、先祖の文化を生み出したきた跳躍の息吹を表現し

ており、基本リズムは神楽となっています。

豊松太鼓保存会では、多くの人々に太鼓の魅力伝え、また豊松のPRにつながるべく頑張っています。



います。現在、会員募集中です。豊松太鼓の音色に興味のある方は一度練習場においでになってください。

編集後記

合併して一周年、十二月定例議会では、十六年度決算を認定しました。昨年の十二月は例年になく寒波の連続襲来、何か激をあたえてくれるようです。

また、WTO、三位一体改革など、さざ波に足を洗われる想いです。人肌の温まる春の早からんことを願うばかりです。新しい年、皆様のご健勝をこ祈念申し上げます。

(小)